生涯学習活動センター

・カルチャーセンター(旧岡谷市公民館・婦人の家)
イルフプラザ3F　☎24-8401 FAX24-8442
・こどものくに　☎24-8403 FAX24-8443
・湊公民館　☎22-2300 FAX23-1598
・川岸公民館　☎23-2200 FAX23-1681
・長地公民館　☎27-8080 FAX26-1317
・岡谷市立図書館　☎22-2031 FAX22-2031
●開館時間 10：00 ～ 19：00
●休館日毎週月曜日、休日の翌日、毎月最終金曜日、年末年始 (12/28 ～ 1/3)
・市立岡谷蚕糸博物館・美術考古館
☎22-5854 FAX22-5854
●開館時間 9:00 ～ 17:00
●休館日　月曜日、祝日の翌日、年末年始

塩嶺野外活動センター ☎23-8028 FAX23-8028

市民の野外活動施設として、200名収容のグリーンスポーツハウス、キャンプサイト、炊飯場、芝生広場、マレットゴルフコースなどがあります。気軽にキャンプやアウトドアライフを満喫することができます。
●使用期間　5月1日～10月31日
●休　　日　月曜日(ただしこの日が国民の祝日の場合はその翌日)

岡谷市民水泳プール ☎22-8800 FAX22-8808

屋外水泳プール
勤労者など市民の体力増進を図るための50m公認プールです。(スタンド付)
●使用時間　7/1～8/31　9:00～18:00
●休 場 日　木曜日(休日等の場合は翌日)
屋内水泳プール
年間を通して楽しめ、25mプール、幼児プール、スライダープールがあります。
●使用時間　7/1～8/31　9:00～20:30
　　上記以外13:00～20:30
●休 場 日　木曜日(休日等の場合は翌日)

鳥居平やまびこ公園 ☎22-6313 FAX23-9451

八ヶ岳や諏訪湖を一望する標高1,000mの高台に位置する広大な公園です。園内には、ローラースケート場、グランド、テニスコート、サマーボブスレーなどをはじめ、渓流ひろば、ピクニックひろば、ラベンダー園、展望レストランなどがあり、多彩な楽しみにあふれています。

やまびこスケートの森

岡谷市やまびこ国際スケートセンター ☎24-5210 FAX24-5202
●使用期間
冬期11月中旬～2月下旬(屋外400mスケートリンク)
夏期4月～10月(テニスコート)
トレーニングセンター
●使用期間　通年　　●休館日　毎週月曜日
アイスアリーナ ☎24-2494 FAX24-1198
30m×60m国際公認屋内スケートリンク
●使用期間
7月上旬～4月下旬まで
宿泊施設(ログコテージ)
6棟12室
●使用期間　通年

市民総合体育館 ☎22-8800 FAX22-8808

最新の設備を備えた体育館をはじめ、体育室、トレーニング室、柔道場、剣道場、弓道場などを備えた市民スポーツの中心施設です。バレー、卓球、バドミントン、柔道、剣道などのサークル活動も盛んに行われています。市営テニスコート(4月上旬～12月上旬)も併設されています。
●開館時間　9:00 ～ 21:30
●休 館 日　木曜日(休日の場合は翌日)、年末年始

■岡谷市ホームページ　http://www.city.okaya.lg.jp/

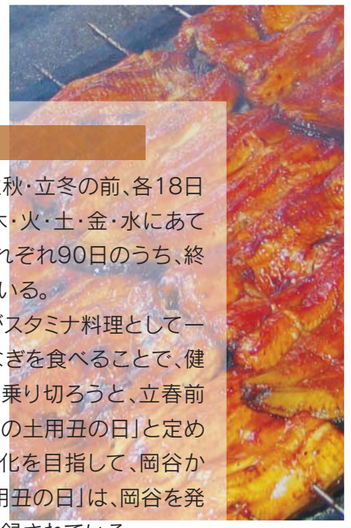
シルクの都によみがえる 美しき絹織物

岡谷では19世紀の後半、国の殖産興業策として製糸業が推奨されると、いち早くフランスから技術を輸入し、諏訪式座繰機を中心とした多くの新技術と管理システムの開発を行いました。そして日本一の製糸業地に発展し、「シルク岡谷」は世界に響き渡りました。特に20世紀初頭には輸出される岡谷の製糸が外貨の半分を獲得するなど、日本の近代化に大きく貢献していたのです。
現在、生糸の生産量は減少したものの、その技術と歴史は受け継がれ、「絁(あしぎぬ)」をメイン素材とする手織りの絹製品が新たな名産品として再び世界の舞台へと羽ばたきはじめました。
岡谷の絹製品の特徴は、「絁」を使うことで得られる優しい手触り、柔らかな風合いにあります。煌びやかな派手さはないものの、日本の伝統的な美的精神を表す“詫び･寂び”にも通じるその落ち着いた美しさは、日本国内はもとより、海外でも高い評価を得ています。ネクタイやストール、テーブルマットやクロス、さらにはタペストリーやケースメントなど、種類もデザインも様々。ライフスタイルを問わないあらゆるシーンで岡谷の絹製品が生活に彩りを添えることでしょう。

絁 絹

絁絹とは現在は上繭から手引きして作る生糸のことで、自動繰糸機で作られる均一な糸とは違い、太さにばらつきがあり節も多いのが特徴です。古き日本では多く作られていたものの、工業の発展により時代の片隅へと追いやられていました。しかし、近年、機械式の大量生産品では得ることのできない独特な風合いが見直され、その希少性から価値が高まっています。

平賀源内も驚く寒うなぎの旨さ 「うなぎのまち」岡谷



どうして「うなぎのまち」?

岡谷は天竜川の源に位置し、昔から、うなぎの漁獲量、消費量が多く、先人の研究、努力と、その伝統を受け継ぐ現在のうなぎ取扱店の研鑽によって、こだわりのある岡谷独自の味と料理を創り出しているからである。

寒の土用丑の日

土用とは、陰暦で立春･立夏･立秋･立冬の前、各18日間をいい、陰陽五行節で四季を木･火･土･金･水にあてはめると、土が余るため、四季それぞれ90日のうち、終わりの5分の1を土にあてはめている。
夏の土用丑の日には、うなぎがスタミナ料理として一般的に食されているが、冬にうなぎを食べることで、健康･スタミナを増進して厳冬期を乗り切ろうと、立春前にあたる1月最終の丑の日を「寒の土用丑の日」と定めて、食文化の向上と、まちの活性化を目指して、岡谷から全国に発信している。「寒の土用丑の日」は、岡谷を発祥の地とし、日本記念日協会に登録されている。

産業集積都市“岡谷”の産業の数々…
未来へつなげる岡谷の工業技術

岡谷市は、製糸の街から精密工業の街へと転換し、近年では、ハイテク産業の最先端を行く高度技術の集積地として発展してきました。
今日では、これまで地域が培ってきた精密加工技術、電子技術等を最大限に活用し、超高性能な製品、部品を供給する「スーパーデバイス産地」の形成を図り、行政・産業界一体となって取組んでいます。

工業 INDUSTRY
活力あふれる、世界のスーパーデバイス産地…

その昔はシルク岡谷として、また東洋のスイスとして、岡谷市は常に精密工業の街として、その名を世界に馳せてきました。現在では、さらに進化を遂げ、光学・精密・機械など多彩な工業分野において最先端の高度技術が集約され、超精密加工の産業集積地として、その製品や技術は世界を舞台に活躍しています。
また、市内には、岡谷市の「テクノプラザおかや」や長野県の「工業技術総合センター」もあり、企業に対する支援体制も充実しています。

祭り FESTIVAL
夜空に轟く岡谷太鼓、夜空を焦がす絢爛花火…

古くから親しまれてきた歴史ある岡谷の太鼓。今では郷土芸能として定着し太鼓連も30を数えます。毎年8月13・14日には岡谷太鼓祭りが開催され、勇壮かつ大迫力の岡谷太鼓揃い打ち、さらには踊り連が演舞するMINAKOIわっさかなど数多くのイベントが行われます。また、8月16日には、天竜川の源、諏訪湖の釜口水門では、灯ろう流しと花火大会が行われ、夜空と湖面を色鮮やかに彩ります。

商業 BUSINESS
活気と賑わいに満ちた、魅力的な街、岡谷…

活気に満ちたまちづくりを進めるTMO事業を通じて、まちなかの活性化を目指して取組んでいます。
岡谷市の商業は、大型店と地域の小売店が手を携えて魅力的な商店街づくりを進めています。特に岡谷駅から中心街へと向かう童画館通りは、童画のまちにふさわしい街路が形成され、個性的な店舗が立ち並んでいます。
また、商業祭などの商店街のイベントも盛んに行われています。

■がんばろう岡谷フェスタ～楽楽市
岡谷市の商業の魅力が一堂に集まる大商業祭です。市内商店による大特売や新鮮野菜の青空市、うなぎや地酒など名産品の販売、さらには姉妹都市の物産展も開かれ、大勢の市民で賑わいます。

■きつね祭り
きつねの嫁入りでは、実際に花嫁・花婿が市長や多くの市民の前で結婚を約束します。
岡谷の中心市街地の商店街を盛大にパレードします。

■寒の土用丑の日～寒うなぎ発祥の地
諏訪湖や天竜川では昔から［うなぎ］が名産として知られています。岡谷市ではこの名産を訪れる方々に存分に味わっていただくため、「うなぎのまち岡谷」の名のもとに多くの飲食店が参加し、多彩なうなぎ料理で味を競っています。(「寒の土用丑の日」は商標登録ならびに日本記念日協会に記念日登録されています。)

観光 SIGHTSEEING
美しい自然を背景に、歴史と文化の香るまち…

高ボッチや鉢伏山をはじめとする山々を背景に諏訪湖に面した岡谷市は、美しい自然環境に恵まれたまちです。市内にはこの恵まれた自然を利用した鳥居平やまびこ公園や湖畔公園などの施設があり、春から秋にかけては特に多くの人々が訪れます。また、縄文時代から続く悠久の歴史に彩られ、多彩な文化施設も点在しています。さらに、岡谷温泉口マネットも人気を集めています。

■岡谷労務対策協議会 http：//www.okayacci.or.jp/routai/　諏訪地域労務対策協議会 http：//www.work˜suwa.jp/

岡谷市の製造業の歴史

岡谷市の製造業の変遷が高度な工業技術の発展につながりました

岡谷市は明治期から昭和初期にかけてシルクのまち岡谷としてその名を世界に馳せ、戦後の高度成長期には、東洋のスイスと呼ばれて時計やカメラなどの精密工業の集積地として発展しました。

現在は、光学・精密・機械などの多彩な製造業の分野で最先端の高い技術が集積し、スマートデバイス（超精密加工）産地を形成しています。

市内には、さまざまな製造・加工技術を有する企業が集積し、また、長野県工業技術総合センターやテクノプラザおかや等の公的支援機関の手厚いサポートを受けた企業が世界に向けて最先端の製品や技術、そして情報を発信している産業集積都市です。

■岡谷市の産業～製糸業から精密工業へ～

明治期～昭和初期	製糸業の発展により日本の近代工業化に貢献
昭和３０年	中小企業が続々と設立
昭和３０年代	下請け企業が増加して、時計・カメラ等の精密機械部品加工業を基幹産業として発展

≪東洋のスイス≫昭和から平成へ

国内の大手メーカーの海外流出により産業の空洞化が進むが、市内製造業者のたゆまぬ努力によりエレクトロニクス関連を中心にして技術革新が進む

- 精密工業集積地として、技術の高度化・複合化・システム化が促進された
- 少品種大量生産型企業から多品種少量生産型企業への転換
- 開発型企業、提案型企業への転換
- 最先端技術を活かせる精密機械工業分野や新産業分野への発展
  （航空宇宙分野、医療機器分野、等々）

≪スマートデバイス産地を形成≫

岡谷の高度な工業技術
産業技術の紹介

精密切削加工技術
微細・高精度旋削部品、複雑・難削加工、コパール・マグネシウム高精度マシニング加工、鏡枠加工

精密研削・研磨加工技術
コレットチャック、センターレス研磨機、複雑・高精度研削加工、研削・研磨部品

精密金型製作技術
射出成形金型、試作金型製作

精密プレス加工技術
微細・高精度プレス部品、プラスチック微細プレス部品、微細・高精度プレス鍛造部品、複雑形状プレス部品、アルミ鍛造部品

精密板金加工技術
精密板金部品、精密板金・溶接部品、筐体設計・加工・組立、筐体製作

鋳造・鍛造技術
アルミ・亜鉛・マグネシウム・ダイカスト部品、冷間鍛造部品、銑鉄・鋳物部品

表面処理技術
無電解ニッケル・電解ニッケル・銅ニッケルクローム・ＰＴＦＥ潤滑メッキ、電解研磨、アルマイト・マグネシウム防錆処理、クロームメッキ、機能塗装部品、銅ニッケル・亜鉛メッキ、化成処理部品、全自動炭化水素洗浄機

プリント配線基板製造技術
ＩＣパッケージ用基板、実装基板、高密度・高精度プリント配線基板

ゴム・プラスチック・その他加工技術
極小線バネ・線加工、工業用ゴム製品．ゴム磁石・磁性材料、射出成形部品、板バネ

電子機器部品製造技術
DCソレノイド・アッセンブリ品、工業用端子台・コネクタ端子台、ノイズ対策部品、LED応用製品

熱処理技術
イオンプレーティング加工製品、ステン真空熱処理・浸炭焼入、ガス軟窒化・イオンプレーティング、ロー付部品

電子制御・ソフト開発
制御ソフト、制御盤、社内文書管理データベース

専用機・完成品および完成部品
精密部品組立自動機、電子部品組立自動機、ディスペンサー、振動モーター、ダイヤルゲージ、チタンリング・チタンプレート、小型洗浄機、デジタルカメラ、三面鏡、ブリンク・FAX用ヘッド、画像転送による管理監視システム、循環動態表示機能付血圧計、CNC旋盤、専用加工機、水容積測定装置、貯油槽タンク、内視鏡処理具、圧力計、流体物質磁性化装置、手術用縫合用針、試薬分注器、温度計、OEM、液晶パネル用非接触工藤搬送装置、ピストンリング、旋盤型微細穴加工機、空気圧機器、ウェハ用テープ貼付機、5軸マシニングセンター、メディア用真空貼付装置

光学レンズ加工技術
レンズ、カーブジェネレータ、中型上軸球心研磨機

品質保証
レーザー干渉計、フーリェ変換赤外線分光装置、走査型電子顕微鏡システム、3次元測定器、非接触全自動測定器、他

■テクノプラザおかや　http://www.tech-okaya.jp

HERITAGE OF INDUSTRIAL MODERNIZATION

岡谷の歴史ある「新たな」産業資源！

岡谷の近代化産業遺産群

経済産業省が認定する『岡谷市の近代化産業遺産』とは…

全国各地に幕末から戦前にかけてわが国の産業の近代化の変遷を示す数多くの歴史的な建築物、機械、文書等の遺産が現代まで引き継がれています。

これらの遺産は、国や地域の発展において果たしてきた産業的な役割、産業の近代化に携わった先達のたゆまない努力といった豊かな無形の価値を今に伝えるものです。

岡谷市は、明治期に外国との貿易の開始に伴って、器械製糸を取り入れたことにより、世界にシルクのまち岡谷として知られる製糸工業都市へと発展をとげた歴史あるまちです。そのような過程から岡谷市では、市内の製糸にかかわる15件の産業的文化的資産を経済産業省に申請、そのすべてが、『「上州から信州そして全国へ」近代製糸業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群』として認定されました。

この認定を見ても1市で15件という多くの認定を受けた例は全国的にも少なく、このことは、岡谷の製糸業がわが国の近代化に大きく貢献したことを示しています。

盛んな製糸業を礎にして岡谷市は現在の精密工業都市へと発展し、スマートデバイスの集積地を形成するに至っています。

旧林家住宅
〒394-0043　岡谷市御倉町２−20

◆旧林家住宅(主屋、離れ、洋館、内蔵・穀倉・及び味噌蔵、外蔵(繭蔵)

西洋装飾の芸術、「幻の金唐紙」と呼ばれる壁紙が、張り巡らされている和室や欄間彫刻の希少価値は高い。

旧片倉組本部事務所
〒394-0048　岡谷市川岸上１−１−20

◆旧片倉組本部事務所

明治43年に建築された片倉組の事務所。明治時代に造られたレンガ造りの数少ない製糸工場事務所として貴重である。

旧山一林組製糸事務所・守衛所
〒394-0027　岡谷市中央町1-13-17

◆旧山一林組製糸事務所・守衛所(岡谷絹工房)

明治12年に創業した山一林組の事務所。建築は大正10年。現在は、岡谷絹工房として活用されている。

旧岡谷市庁舎
〒394-0029　岡谷市幸町８−１

◆旧岡谷市役所庁舎

製糸家の尾澤福太郎が岡谷市制施行を記念して寄贈した庁舎。62年まで市役所として使用され、現在は消防庁舎として使用されている。

旧山上宮坂製糸所
〒394-0003　岡谷市加茂町

◆旧山上宮坂製糸所事務所・工場棟・再繰工場棟・居宅

居宅は明治26～27年頃、事務所は昭和2年の建築。

丸山タンク
〒394-0027　岡谷市中央町１−１０

◆丸山タンク

大正3年に市内間下南側の塚間川の西方一帯の製糸工場への給水のために建設された。現在は、三重円筒型の巨大な円筒形のレンガ積が残されている。

金上㈱繭倉庫
〒394-0028　岡谷市本町３−５−８

◆金上(株)繭倉庫

岡谷に残る数少ない繭倉庫。建築年代は大正以前の古いもので、明治期と推定される。

旧岡谷上水道集水溝
〒394-0041　岡谷市山手町3−4071

◆旧岡谷上水道集水溝

昭和2年塩嶺山麓の滝ノ沢に集水溝、導入管、受水槽、分水槽が造られ、翌3年に給水が開始された。

蚕霊供養塔（照光寺）
〒394-0028　岡谷市本町2−6−43

◆蚕霊供養塔(照光寺)

蚕糸業の発展を祈念するために昭和9年に照光寺に建立した供養塔。高さは約13.2mで二重の堂塔建築様式。当初は木造銅葺であったが後で改修されている。基壇積石は約4. 6m四方で、高さ約1. 6mの美濃石を用いている。

鶴峯公園
〒394-0048　岡谷市川岸上3−13

◆鶴峯公園

昭和4年に二代片倉兼太郎がこの地に、初代兼太郎の銅像を建設し、公園化され、昭和11年に旧川岸村に寄贈された。

成田公園
〒394−0042　岡谷市成田町１−７

◆成田公園

大正6年、昭和天皇の立太子の記念に造られる。製糸工場の従業員の慰安の地としても利用された。

丸中宮坂製糸所（繭倉）
〒394-0022　岡谷市銀座+S17

◆丸中宮坂製糸所(繭倉庫)

昭和3年に創業し、今もなお諏訪式繰糸機を使った繰糸作業で操業する製糸工場。

市立岡谷蚕糸博物館所蔵資料
〒394-0028　岡谷市本町4—39

◆「蚕糸資料コレクション442点」等

長野県宝に指定されている442点等の製糸関係資料が近代化産業遺産に認定された。

旧蚕糸試験場(現農業生物資源研究所)所蔵機械類
〒394-0021　岡谷市郷田１−４−８

◆多条繰糸機等

昭和22年、農林省により蚕糸試験場岡谷製糸試験所が岡谷に設けられた。製糸技術の研究と新しい蚕品種育成のため繭質判定用繰糸試験が行われ、日本における製糸技術研究の重要な拠点となった。製糸機械類のうち多条繰糸機械等が近代化産業遺産に認定された。

新増沢工業株式会社所蔵機械
〒394-0003岡谷市加茂町１−２−５

◆横フライス盤

前身は、多条繰糸機全盛時代に事業を展開した増沢工業。現在、日本に残る数少ない製糸機械メーカーとして操業中。製糸機械類をつくる機械の横フライス盤が近代化産業遺産に認定された。

岡谷市を楽しむための Guide of OKAYA 施設ガイド

岡谷市ではたらき、楽しいくらしを

岡谷市は、健康で生きがいを持って暮らせる福祉都市として、安心して暮らせるまち、安心して働けるまちを標榜しています。文化、教養、スポーツ、レジャー等、ここで紹介する市内の施設を有効に活用して充実した私生活をおくっていただき、企業に地域に貢献され、大いに活躍していただくことを期待しています。

太鼓道場 鼓鳴館　☎22-6663

「太鼓のまちづくり」として、観光資源である和太鼓の伝承発展及び芸能音楽文化の推進を図るため、オープンしました。

●開館時間
9：00～21：30
（音出し 21：00 まで）
●休 館 日
木曜日、年末年始

イルフ童画館　☎24-3319 FAX21-1620

岡谷市出身で、日本で初めて童画という言葉を用い、「子どもの魂にふれる絵」を描き続けた武井武雄。氏の原画、絵本、刊本作品などを中心に展示するのがイルフ童画館です。

●開館時間　9:00～18:00
●休 館 日　木曜日、9/13、11/29、2/14 展示替えにより臨時休館日あり

岡谷健康福祉施設「ロマネット」　☎27-6080 FAX27-7119

諏訪湖畔に湧出する岡谷温泉を利用した健康福祉施設。ローマ風呂をイメージした円形の大浴場で、天然温泉をゆったりと楽しむことができます。

●開館時間
朝風呂　5：30～9：00
全館営業 10:00～22:30
●休 館 日　木曜日

カノラホール（岡谷市文化会館）　☎24-1300 FAX24-1412

芸術文化活動の拠点として、1,446 席の大ホール、各種催物に対応できる小ホールなどがあります。世界の一流アーティストによる素晴らしい公演を鑑賞することができるほか、市民の文化活動の成果を発表する場としても大いに利用されています。

テクノプラザおかや　☎21-7000 FAX21-7001

テクノプラザおかやは、岡谷市の産業をフルサポートする施設です。様々な楽しいイベントも企画しており、LCVのインターネット無料開放コーナー「Comlin(コムリン)」も営業しています。
http://www.tech-okaya.jp/

●開館時間
平 日 9:00～21:30
土・日 9:00～17:30
●休 館 日
国民の祝日、年末年始

長野県男女共同参画センター“あいとぴあ”　☎22-5781 FAX22-5783

女性の自立と社会参加の拠点として作られた施設です。女性問題の解決、男女共同参画社会づくりを目指し、情報の提供、学習会などの事業を行っています。500 名収容の大ホール、研修室、生活技術講習室、母子休養室、視聴覚室などがあります。

●開館時間　9：00～21：00
●休 館 日　月曜日、年末年始

岡谷総合福祉センター 諏訪湖ハイツ　☎24-2290 FAX24-2291

諏訪湖ハイツは、子どもから高齢者まで、市民の誰もが集い、憩い、交流することができる市民福祉と生涯学習の施設です。四季折々の美しい自然と豊かな岡谷温泉も心地よく、うるおいとやすらぎに満ちあふれています。

●開館時間　9:00～21:30
●休 館 日　温泉施設…水曜日
生涯学習施設…毎月第３水曜日
（年末年始／１２月２９日～１月３日は、全館休館）

勤労青少年ホーム・勤労会館 (財)諏訪湖勤労者福祉サービスセンター　☎23-2201 FAX24-3018

勤労青少年及び勤労者の皆さんに、充実したふ余暇を過ごして頂くための施設です。音楽室、体育室、娯楽談話室、和室、会議室、研修室、視聴覚室などが使用できます。

●開館時間　9:00～21:30(土・日～17:00)
●休 館 日　祝日、年末年始